

さまざまな小刀の出来上がり

作業を始めるとき選ぶ板（鍛えた鋼材）はだいたい同じ大きさ形状ですが、削り叩き削る作業を繰り返し、最後の焼き入れの結果、実に様々な姿に出来上がります。



上の写真の柄は標準仕様の白鞘（しろさや）「木ハバキ」仕上げ